

## PercentDiggerが日足未満で表示されないケースと対策案など（2021年1月26日）

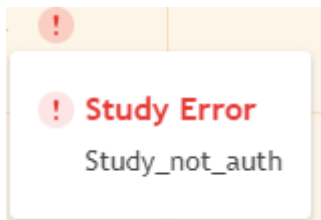
作成日: 2021/01/25 23:56

---

2021年に入ってから、TradingView社が一部の仕様変更を行ったようです。

そのため、比較銘柄とご利用のプラン次第では、日足未満の時間足でヒストグラムが表示されなくなっています。

日足より小さい時間でPercentDiggerを配置し、以下のようなメッセージが出る場合が該当をします。



理由として考えられるのは、比較対象で入力する銘柄の一部に「演算銘柄」であるためと想定されます。

例) AUDUSD-NZDUSD などの計算式を含む銘柄

2020年中は使えていたのですが、やはりサーバのリソースを消費するためなのでしょう。

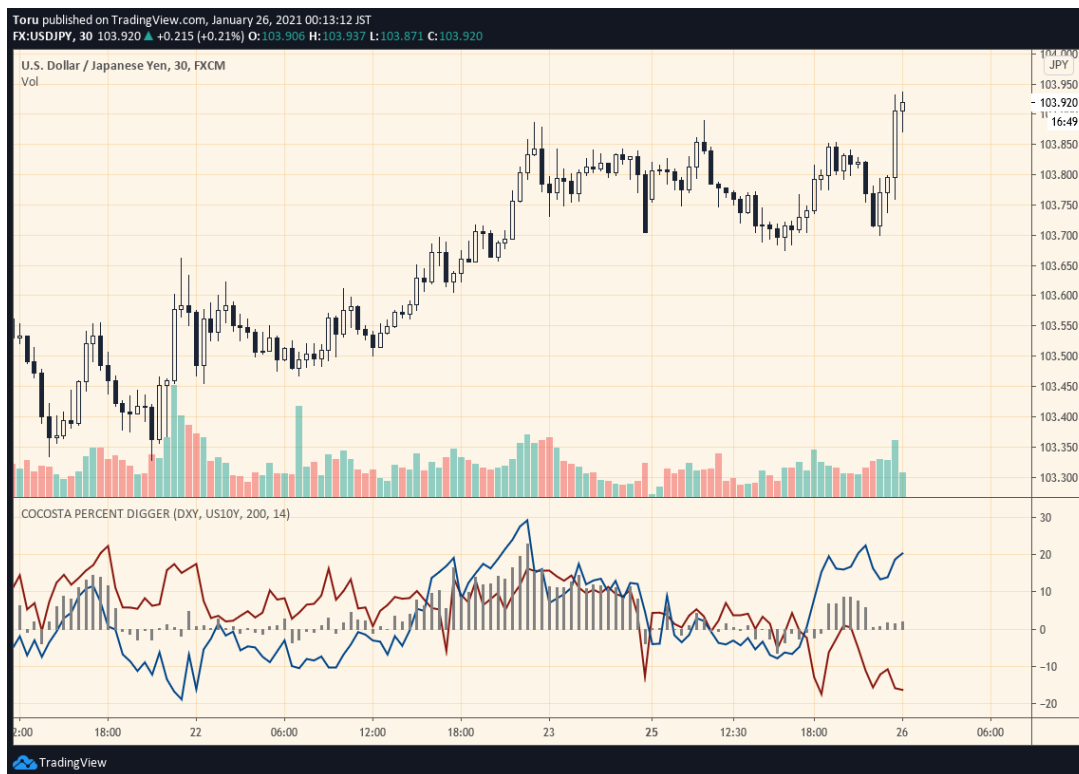
以下は考えられる対策となります。

- ① TradingViewのProPlus以上を使う
- ② 日足のみで使う
- ③ 計算式が必要ない銘柄と比較する

以下は③の事例となります（あくまで一例です）

USDJPY（のようにドルが前に来る通貨ペアの場合）：

比較対象として「DXY」「US10Y」などの米ドル強度に直結するものを使う



### ③例－2)

GBPUSD（のようにドルが後ろに来る場合）：  
比較対象の候補として、以下のようなものが考えられます。

TVC:TRJEFFCRB （CRB指数）  
GBPEUR （関連するクロスペア）

※ これらは決まった正解があるわけではありませんが、一つの事例として参考にしてみてください。

---

以上、よろしくお願いします。